

令和3年度 社会福祉法人 省我会 法人本部 事業報告書

(1) 評議員選任・解任委員会の開催

日時：令和3年6月14日 午前10時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席委員3名
・次期評議員の選任

(2) 令和3年度第1回定時評議員会の開催

日時：令和3年6月14日 午前11時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席評議員6名 欠席評議員1名
・令和2年度事業報告・計算書類・財産目録の承認
・理事6名、幹事2名の選任

(3) 理事会の開催

- 第1回 日時：令和3年5月26日 午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席理事6名 出席幹事2名
・令和2年度事業報告、決算報告の承認
・令和2年度監査報告の承認
・令和3年度評議員選任・解任委員会の招集と開催
・令和3年度定時評議委員会の招集と開催
・理事長の職務執行状況報告
- 第2回 日時：令和3年6月14日 午後1時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席理事6名 出席幹事2名
・新理事長の選任
- 第3回 日時：令和3年10月25日 午前11時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席理事5名 欠席理事1名 出席幹事2名
・理事長の職務執行状況報告
- 第4回 令和4年1月20日付提案書への同意書（書面決議）
提出理事6名 異議確認幹事2名
・千代田せいが保育園改善状況報告書の承認
・新宿せいが子ども園給与規程の改正の承認
- 第5回 日時：令和4年3月25日 午後2時から 場所：新宿せいが子ども園4階
出席理事5名 欠席理事1名 出席幹事2名
・令和3年度補正予算案の承認 ・令和4年度事業計画及び当所予算案の承認
・令和4年度本部及び各園会計責任者、契約担当者及び出納職員の内命
・各園苦情解決第三者委員の選任・委嘱及び継続の承認

- ・各園規程・規則の改廃
- ・理事長の職務執行状況の報告 ・各園指導検査結果の報告

(4) 令和2年度事業報告及び決算報告の幹事監査会の開催

日時：令和3年5月18日 午前10時から 場所：新宿せいが子ども園

幹事2名 理事長立ち会い

(5) 海外施設視察研修補助事業

新型コロナウイルス感染症によって海外視察研修が中止になったので、同事業は実施されなかった。

(6) 園指導検査の結果

- | | |
|------------|-----------------|
| ・省我保育園 | 文書指摘なし |
| ・せいがの森こども園 | 文書指摘なし |
| ・新宿せいが子ども園 | 文書指摘なし |
| ・千代田せいが保育園 | 文書指摘あり（会計、児童処遇） |

I 概要

- (1) 新型コロナウイルス感染症が流行し、様々な行事や活動、環境等を見直した。特に衛生面には十分留意し、清掃や消毒、検温、換気など、子ども達の体調面に配慮しながら保育に努めた。この事態を行事や保育を新たに見つめ直す機会と捉えた。

年間テーマ「^{くにくに}となりの国々～^{ひがし}東アジアから^{にほん}みた日本～」

私達が住んでいる国を Google earth を見たり、フレキシブルゾーンに毎月紹介する絵本の国を国旗で表現したり、世界の国々の図鑑を置き身近の感じられるようにした。バースデイパーティーにて、国旗クイズと国の位置クイズを行い楽しみながら行った。

コロナ禍であり、運動不足にならないよう、なわとび・鬼ごっこや体操等、プレイルームやツリーハウスでの活動を取り入れ健康維持に努めた。また、幼児クラスは夏から3月にかけて、乳児クラスは熱中症指数との時間との勝負の中、夏季期間、少人数のグループに分け、毎日水遊びとプールあそびを行ない、体力増進を図ると共に、遊びの中で考えたり工夫したりする姿を認め、達成感や自信につながるよう援助した。積み重ねることで、粘り強く最後まで頑張る姿が見られるようになってきた。『できたこと』を、周りの保育士や友だちに認めてもらえることで、自信に繋がった。また、様々な行事を異年齢と一緒に経験したり、遊んだりすることで、縦のつながりを意識し、他児を思いやる気持ちを持つことができるようになってきた。日々の経験や挑戦で自信を得た子ども達は、人の話を集中して聞いたり、自己主張したりすることで、自己発揮できるようになってきた。また、保護者との連携を深められるよう、その日の子ども達の様子を、降園時に少しでもお伝えし、玄関にあるモニターで見てもらい信頼関係を築くよう心がけた。また、保育士等の資質向上と専門性を高めるために、園内研修やオンライン研修に参加し、自己評価や振り返りを行い自己研鑽に努めた。

- (2) 新型コロナウイルス感染症対策について

本件については、前年度に引き続き、対策・対応を急務とし、試行錯誤の1年であった。主だった保護者参加型の行事に関しては、参加人数の制限と健康チェックカードの記入、提出を必ず行った。サマーフェスティバルでは全園児保護者参加者の時間差を作り、非接触型の園内ウォークラリーを実施した。

しかしながら、八王子市と保健所より園児、クラス担当者が新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者との判断により、2回の臨時休園となった。

・1回目 10月25日～11月5日 3・4・5歳児

休園後に、八王子市より、マスク着用が濃厚接触者の判断基準とのことで、3・4・5歳児のみマスクを園内では着用を始めた。

0～2歳児クラスは、幼児クラスに兄弟姉妹が在園していない園児のみ通常保育を実施。

・2回目 2月4日～2月10日 2・3・4・5歳児

0～1歳児は、2～5歳児に兄弟姉妹が在園していない園児のみの通常保育を実施。

休園時は、2, 3, 4歳児と一緒に過ごす移行期と重なり、2歳児のマスク着用も始めた。また、園の方針と異なるが、年長児は就学に向けての活動となったため、2～3月はクラス別の生活になった。

・卒園式前日に卒園児の同居家族に陽性者が出たため、濃厚接触にあたるとのことで、急速1家庭のみオンラインでの参加となった。

・運営面への行政支援としては、2回のマスク配布、ビニール手袋の提供と新型コロナウイルス感染症対策補助金(50万円まで)が交付された。

・篠原財団助成金の申請により、配膳台のパーテーションと歯磨き時のパーテーションに関して助成金が交付された。

II 運営

短期計画について

(1) 職員の安定と職務内容の明確化

職務内容を明確化したことにより、自分がすべき職務を果たすべく職務のリーダーは、月に1回、職務会議を開き、保育や職員への還元を図ることができた。来年度も同じ職務で充実化を図っていく予定である。

(2) 研修の充実化

コロナ化ということもあり、研修がオンラインや、オンデマンドであったことにより、1つの研修を数人の職員で共有できる環境ができた。また、キャリアアップ研修なども、15時間以上を分割して、オンラインでの受講ができたため、職員内での受講歴が増えてきている。

(3) 衛生の徹底

2回の休園や胃腸炎の流行などはあったが、クラス内にとどまり、他のクラスへの感染などがなかった。流行の兆しがみられると、再度感染対策を見直し、対応したためと思われる。

(4) 園児、保護者の対応の再確認

職員間で保護者の情報の共有化をし、各家庭に合った対応をしていくことに取り組んだ。コロナ禍ということもあり、保護者へ保育の取り組みを伝えきれないことがあったので、今後保育の見える化を進めていきたい。

(5)地域との連携

地域の小学校や中学校の職場体験や年長児の小学校の体験入学の招待などの計画はあったが、コロナが影響し、中止になった。

保育士養成校の実習や看護学校の実習は積極的に受け入れた。

保幼小連絡協議会など中止になったので連携がとれなかった。

中期計画について

職員の働き方改革など、コロナ禍により、また、変化しつつある。時代に合ったもの、また、正規職員の獲得に向けて、労務士の先生や顧問と相談しながら、就業規則、給与規程の改定をすすめている。

長期計画について

SDGs や STEAM 保育を少しずつ取り入れた形の見守る保育の実践を行ってきた保育を2月の成長展にてまとめ、保護者に伝えた。今後も総合絵本を取り入れながら、さらに見守る保育、STEM 保育を勉強し、実践していきたい。

多様な能力を持つ職員一人ひとりの強みを活かす管理運営によって組織を活性化し、互いにチーム全体への役立ちを認識し、働きがいの向上と保育の質の向上が連動するような事業の運営をする。

Ⅲ児童処遇

(1)保育目標

自分らしく意欲的で思いやりのある子ども

①自ら課題を見つけ、自ら考え行動する子ども

②自分を好きになる子ども

③やりたいことをやれる子ども

④人の喜びを喜べる子供

(2)保育内容

(別紙年間行事報告参照)

見守る保育の実践

(3)園児クラス編成

(別紙年総計保育実人員数調参照)

① 通常保育 (生後 56 日目から就学前乳幼児)

延べ入所児童数 1,161 名

※新型コロナウイルス感染症の流行による、保護者の働き方が変わり、幼稚園への転入や地方への引っ越しなどある年であった。

② 開園日数 294 日（新型コロナウイルス感染症による休園期間含む）

保育標準時間 午前 7 時半～午後 6 時半

保育短時間 午前 9 時～午後 5 時

③ 児童相談所・八王子市石川家庭支援センターとの連携

育児困難、夫婦トラブルによる家庭内暴力など 4 家庭

(4) 延長保育（生後 1 年～就学前乳幼児）

保育標準時間 午前 7 時～午前 7 時半／午後 6 時半～午後 7 時

保育短時間 午前 7 時～午前 9 時／午後 5 時～午後 7 時

(5) 障がい児保育

1 歳児聴覚障害 1 名愛の手帳発行されていたがまだ 1 歳児のため、市の認定は下りない

2 歳児聴覚障害 1 名愛の手帳により、障害児認定 (兄弟)

※ シングルマザーで母も聴覚障害 6 月 30 日相模原市へ転園

(6) 外部講師による活動（月 1 回～2 回）

日常生活にメリハリをつけること、脳の活性化を目的とし、子どもたち一人ひとりの個性を出し、楽しんで活動することができた。休園日と重なる日の日程調整が難しく、オンラインでの実施活動もあった。

3 月の最後の活動では、まん延防止等重点措置期間などが終了していたため、幼児クラス内でのソーシャルディスタンスを守っての発表を行うことができた。

○つくってあそぼ（月 1 回） 講師 工藤麻実先生 3, 4, 5 歳児対象

○リズムであそぼ（月 1 回） 講師 湧谷美智子先生 3, 4, 5 歳児対象

○メロディオン（月 2 回） 講師 湧谷美智子先生 5 歳児対象

○リズムのまど（月 1 回） 講師 湧谷美智子先生 2 歳児対象

○HIPHOP 教室（月 2 回） 講師 佐藤愛先生 3, 4, 5 歳児対象

○えいごであそぼ（月 1 回） 講師 ダグ先生 3, 4, 5 歳児対象

○からだをつかってあそぼ（月 2 回） 講師 川鍋恭貴先生 3, 4, 5 歳児対象

(7) 子育て支援活動

(別紙子育てセンターピーターパン年間報告参照)

0 歳児から就学前のお子さんと保護者対象

月に 1 回 保育体験や行事参加の計画をたて、ホームページ、広報などに掲載した。

コロナのためか、参加者は少なかった。

IV健康管理

(年間保健報告参照)

(1)看護師配置 派遣看護師 1名

(2)嘱託医 ・内科 桜医院 山下 まり先生

月 1回 0歳児健診

年 2回 全園児健診 5月19日(水)・10月13日(水)

・歯科 岡部歯科医院 青柳 暁子先生

年 1回 全園児検診 6月4日(金)

年 1回 歯科医による歯磨き指導 対象 3～5歳児

(3)尿検査 年 1回 10月19日(火) 3, 4, 5歳児対象

(4)マスク着用について

八王子市より、マスクを着用していることで濃厚接触の判断基準が変わるとのことで、給食時、お昼寝時以外の着用をした。

1回目の休園時より、3～5歳児のマスクの着用

2回目の休園時より、2～5歳児のマスク着用

(5)栄養管理 (別紙食育年間報告参照)

① 職員配置 管理栄養士 1名・栄養士 2名・調理員 1名 計4名

※管理栄養士5月にて退職

6月～8月 栄養士1名 9月～3月 調理員1名

② 集団給食栄養報告 5月、11月

③ SDGsを取り入れた食育活動 夏野菜、冬野菜を育て、気温を知る。残食を減らす
クッキング・行事食・栄養素表・お芋ほり

④食物アレルギー児対応

4月～6月 1歳児 卵・ごま 1名

3歳児 ナッツ類 2名

4歳児 卵1名 卵乳1名 計5名

7月～3月 1歳児 卵・ごま 1名

3歳児 ナッツ類 2名

4歳児 卵1名←解除 卵乳1名 計4名

アレルギー児も同じ食事とのことで、全体で、卵・乳除去の調味料の使用にする。パンなどは見た目で見えるパンを使用する。行事食は、アレルギー児も一緒に楽しめるように給食を除去のものを使用した給食作りに努めた。

V安全管理

- ・避難訓練 月1回 (別紙避難訓練年間報告参照)
引き渡し訓練 9月22日(水)
- ・月1回職員による安全チェックを実施し、安全管理に努めた。
- ・エルフェデザイン株式会社による園内、園庭遊具安全点検実施 7月14日/10月26日
点検後遊具塗装の劣化が進んでいたため後日補修作業を実施予定。
- ・園庭砂の減少 雨などにより、園庭遊具の足が出てきてしまい、転倒が予想されるため補充計画をし、来年度に補充する予定。
- ・園庭ウッドチップ 砂とともに減少傾向のため、補充計画をし、来年度に補充する予定。

VI設備管理

- ・消防用設備等点検実施 ミナカミに 10月26日
- ・建築設備定期検査実施 山口設計事務所 8月26日
- ・産業廃棄物処理(グリストラップ汚泥)実施 東朋 10月11日
- ・小荷物専用昇降機点検実施 菱電エレベーター施設 月1回
- ・園舎内のガラス等清掃他実施 山田建美装 月1回

修繕

- ・2階保育室引き戸扉
摩擦によるタイヤ部分の摩耗により、扉が外れる。タイヤ部分の交換
- ・1階多目的トイレ扉 摩耗によるストッパー破損による修理
- ・トイレの水洗滞留
職員休憩室の下の貯水槽のみ既存のままだったため、トイレトペーパーの詰まる頻度が高くなってきていたため、応急処置をし、本格的な工事は来年度に行う予定。

VI用務他

- ① 園舎内外の美化・職員による消毒の強化
- ② 業者によるアリテラス光触媒コーティングと消毒 2階、1階保育室、共有スペースは消毒とアリテラス光触媒コーティングを行った。

※アリテラス光触媒コーティング効果

屋内において、壁紙や天井などに光触媒コーティングをすることで、嫌なニオイ、ウイルスなどを分解し、無害化する。光が当たり続ける限り、継続してその効果を発揮する。この効果により、部屋全体が空気清浄機になった。

- ③ 園庭・テラス・花壇の植栽管理

VII地域活動

八王子市水辺の水護り制度実施予定だったがコロナのため未実施
(園の隣にある用水路の清掃)

VIII職員処遇

(1) 職務

職員配置表・職務分担表・行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、職務を理解し合い、協力しながら職務の遂行ができた。

(2) 処遇改善

昨年度に続き処遇改善Ⅰ・Ⅱ・キャリアアップ補助金などの加算があり、賃金改善を実施した。また、3月に臨時特例処遇改善の支給に伴い2月～3月分の支給を行った。

(3) 健康管理

① 職員健康診断 2021年4月19日～2021年5月14日実施

血圧・尿・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査

② 新型コロナウイルス感染症ワクチンの積極的接種

市や都などの職域接種への希望接種。接種日と接種後1日コロナ有給を与える

③ 細菌検査 毎月1回 全職員実施

(4) 職員会議

① 職員会議 月1回 年12回

② 月案会議・週日案会議・行事会議・離乳食会議・献立会議・園務分担会議

(5) 研修

オンラインでの研修会への参加

キャリアアップ研修への積極的参加

(6) 実習生・職場体験・見学者受け入れについて

実習生：高尾看護学校・日本児童教育専門学校・白梅学園大学・白百合女子大学

職場体験はコロナにより中止

見学者の受け入れは実施

(7) 退職 管理栄養士 沖元 幸 ・保育士 古川 裕士・ 用務員 西幅 イマ

IXその他

① 苦情解決第三者委員 橋口和子氏・大矢久美子氏

2021年度苦情窓口、苦情受付、第三者委員に苦情なし

② 指導検査及び給食施設における巡回指導 2021年10月5日(火)実施

- ・ 2021 年度八王子市指導検査
保育・会計・運営文書指摘なし
- ・ 健康増進法第 22 条に基づく給食状況及び食品衛生法第 28 条に基づく食品衛生に関する
立入検査
園全体で保育の一環として食育に取り組んでいると高評価。
(今後の見直し点)
検食は計量し、50g 程度を保存する
食品在庫管理表に、常時あるべき個数の記載
給食日誌に気づいたことや改善点の記録を残し、調理従事者全体で情報共有する
保護者向け資料にエネルギー・たんぱく質・食塩相当量などの栄養成分量の記載
- ③ 第三者評価受審 (別紙全体の評価講評参照)
特定非営利活動法人 あす・ねっと
12 月 8 日～1 月 15 日 職員・保護者アンケート配布・回収
2 月 25 日 訪問調査
3 月 31 日 報告会
- ④就業規則改訂 (2022 年 4 月 1 日より施行)
給与・退職金規程改訂
- ⑤借り上げ支援事業 2 件

せいがの森こども園 令和3年度 事業報告書

<事業報告の概要>

○令和3年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育（産休明け56日目～就学前乳幼児）

(ア) 開園日数 288日 時間 午前7時～午後6時（11時間）

*新型コロナウイルス感染による（全園）休園日は6日

(イ) のべ入所児童数 1,202人（月人）

(ウ) 定員 106名 年度途中の入園児 6名 退園 3名 年度末 102名

(エ) 0歳 乳児保育 定員 9名 年度末 10名 のべ 120名

(2) 延長保育

(ア) 午後6時～午後7時（1時間延長）月～土曜日

(イ) のべ利用児童数655人（6時31分以降の有料利用者のみカウント）

4月99人、5月80人、6月52人、7月36人、8月56人、9月38人、10月49人、11月41人、
12月55人、1月44人、2月33人、3月72人

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童1名

(4) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員1名

(イ) 嘱託医

小児科（服部クリニック）、歯科（大井歯科）、耳鼻咽喉科（森田耳鼻咽喉科）

(5) 栄養管理

(ア) 職員配置 栄養士2名、調理員1名 調理補助1名

(イ) 食育

(ウ) 食物アレルギー対応 毎月4～6名（のべ53名）

(エ) （株）ハガクレフードに調理業務を一括委託

(6) 安全管理

(ア) 自衛消防訓練（毎月）引き取り訓練（年1回）総合防災訓練（年1回）

(イ) 不審者対応訓練 1月21日

(7) 用務ほか

(ア) 園舎内外の美化清掃、遊具修理、ワックスがけ（年3回）、

(イ) 園庭の植栽・ビオトープ管理 栽培・芝生管理

【職員処遇】

(1) 職務

法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。

(2) 処遇改善

処遇改善Ⅰ、Ⅱ、新処遇改善、キャリアアップ補助等加算に基づき、賃金改善を実施した。

(3) 健康管理

- ① 職員定期健康診断 10～11月（常勤19名 非常勤11名）
- ② 腸内検査 毎月（調理・調乳に携わる職員）年2回全職員

(4) 職員会議

- ① 職員会議 および 保育会議 年12回
- ② 朝会 毎日（月～金）
- ③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議（年20回）

(5) 研修

オンライン外部研修を中心に受講

・ギビングツリー研修（ギビングツリー 見守る保育）

*その他外部研修

入職・退職・異動

- (ア) 入職： 常勤保育士3名 高橋里和、津久井良憲、（4月1日）
大塚湧司（7月1日）
非常勤保育士2名 鈴木順子、駒場友佳子、花房由希（4月1日）
- (イ) 退職： 常勤保育士3名 津久井良憲（12月1日）
野中中和子、加藤梨絵、長谷川佳奈（3月31日）
非常勤保育士2名 花房由希（10月31日）、駒場友佳子（4月1日）
- (ウ) 異動 なし

【運営管理】

- (ア) 取得固定資産 砂場 425,749円（4月15日）

(添付書類)

- 1. 職員名簿
- 2. 担任表
- 3. 年度途中入退園記録
- 4. クラス別入退園記録
- 5. 年間行事実施結果
- 6. 自衛消防訓練実施結果
- 7. 保健活動実施結果
- 8. 食育活動実施結果
- 9. 研修実施（参加）記録
- 10. 子育てセンターわくわく／子育て相談事業実施結果

新宿せいが子ども園 令和3年度 事業報告

【児童処遇】

(1) 通常保育（生後43日目から就学前乳幼児）

- ① 開園日数 293日 時間 午前7時半～午後6時半
- ② 述べ入所児童数 2,079名
- ③ 乳児保育 述べ乳児数 219名

(2) 一時保育（生後半年～就学前乳幼児・親のリフレッシュ他、緊急枠あり）

- ① 午前8時半～午後5時（月曜日～金曜日、土日祝日年末年始を除く）
- ② 述べ利用児童数 594名（4時間未満利用料 1,700円 136名
4時間以上利用料 3,400円 458名）

(3) 延長保育（午後6時半～午後8時半・月～土曜日（土日祝日年末年始を除く））

- ① 述べ利用児童数 1,116名（4月 89名、5月 88名、6月 105名、7月 97名、
8月 73名、9月 61名、10月 103名、11月 110名、12月 119名、1月 77
名、2月 79名、3月 115名）

(4) 障がい児保育

該当児童なし

(5) 健康管理

- ① 看護師配置 正規職員 1名
- ② 嘱託医 小児科 牛山医院 毎週水曜日 / 歯科 平瀬歯科 6月検診
※3月実施予定の歯科検診は新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中
止

(6) 栄養管理

- ① 職員配置 管理栄養士 1名、栄養士 1名、調理師 2名、調理補助 1名、計 5
名
- ② 集団給食施設栄養報告 5月、11月
- ③ 食育 クッキング、行事食、栄養素表、食材下処理の手伝い、畑の野菜栽培、
季節の野菜 他
- ④ アレルギー児対応乳幼児数 14名

(7) 安全管理

- ① 避難訓練 月1回 引き渡し訓練 令和3年9月17日
- ② 園舎内外のヒヤリハットマップの作成と見直し
- ③ 職員の消火・煙対応体験
- ④ 不審者対策訓練 令和3年10月29日

(8) 用務他

- ① 園舎内外の美化・修繕
- ② 園庭・テラス等の植栽管理
- ③ 茶室の整備

【職員処遇】

(1) 職務

担任表、職務分掌、園務分担表、行事担当表に従い、就業規則他の規律を遵守しながら、互いの職務を理解し合い、柔軟な姿勢で職務の遂行ができた。

(2) 健康管理

- ① 職員健康診断 令和3年11月5日実施 血圧・尿・便・心電図・血糖・X線・肝機能・脂質検査
- ② 細菌検査 毎月（調理・調乳等に携わる職員）・年度当初全員

(3) 職員会議

- ① 職員会議 月1回 年12回
- ② 朝会 月～金曜日 年間242回
- ③ 月案会議、週日案会議、行事会議、離乳食会議、献立会議、園務分担会議

(4) 研修

- ① 研修旅行
※令和3年9月18日、19日を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み中止
- ② 園外研修
- ③ 園内研修

(5) 入職・退職

- ① 入職 令和3年4月1日 (保育士) 田中南帆、田中鈴
令和3年6月1日 (調理士) 白石将之
- ② 退職 令和4年3月31日 (保育士) 高橋早百合、長谷川英乃、伊泉星、
高橋健一郎、鈴木毬桃、田中鈴
令和4年3月31日 (調理師) 白石将之

(6) その他

苦情解決第三者委員 浅見美恵子氏、渡辺仁子氏

【取得固定資産一覧】

・基本財産（建物）

10月14日	園舎1F 職員室床復旧工事	495,000円
11月15日	防音壁設置工事	610,500円
11月26日	園舎1F 厨房内カウンター下 壁修理工事	201,300円
3月31日	地下1F 保育室内装工事	4,235,000円

・その他固定資産

なし

令和3年度

事業報告

内容

<事業の概要>

社会福祉法人省我会
千代田せいが保育園

<事業の概要>

○ 令和3年度の事業の概要は以下の通り。

【児童処遇】

(1) 通常保育（産休明け56日目～就学前乳幼児）

(ア) 開園日数 292日

(イ) 時間 午前7時30分～午後6時30分（11時間）

(ウ) のべ入所児童数 602人（月人）

(エ) 定員51名（4月50名）年度途中の入園児2名・退園2名 年度末50名

① 0歳 乳児保育 定員6名 年度末7名 のべ76名

② 年度末退園 なし

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
0	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	76
1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
2	9	9	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	109
3	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	7	93
4	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
合計	50	50	51	50	50	50	50	50	51	50	50	50	602

(オ) 緊急一時保育 なし

(2) 延長保育（別紙参照）

(ア) 午後6時30分～午後8時30分（2時間延長） 月～土曜日

(イ) のべ利用児童数71回（6時31分以降）46人

4月（9回5人）5月（8回2人）6月（4回4人）7月（7回5人）

8月（1回1人）9月（7回5人）10月（7回5人）11月（12回7人）

12月（2回2人）1月（2回2人）2月（4回4人）3月（8回4人）

(3) 障がい児保育

(ア) 障害児等保育助成費 対象児童2名（4歳・5歳児）

(イ) 園医による発達相談 随時

(ウ) 千代田区の養育支援センター「さくらキッズ」による巡回指導

(4) 健康管理

(ア) 看護師配置 正規職員1名

(イ) 嘱託医

小児科（瀬川記念小児神経学クリニック・野崎真紀医師）

歯科（山本歯科・山本雅道歯科医）

(5) 栄養管理

(ア) 職員配置 栄養士2名

(イ) 食育（別紙参照）

(ウ) 食物アレルギー対応 毎月3名 (のべ36名)

(6) 安全管理

(ア) 自衛消防訓練 (毎月) 引き取り訓練 (年1回) 総合防災訓練 (年1回)
(別紙参照)

(7) 要保護児童家庭

(ア) なし

(イ) 千代田区主催の要保護児童家庭協議会 書面とリモートで参加

(8) 苦情解決制度

保護者の苦情なし

(9) 指導検査 10月26日(火)

【職員処遇】

(1) 職務

法令および就業規則、職員心得等を踏まえ、担任表 園務分担 行事分担 行事分担等に従って職務を遂行した。

(2) 処遇改善

千代田区の処遇改善 国の処遇改善Ⅰ、Ⅱ及び都キャリアアップ補助を支給した。2～3月の臨時処遇改善は令和4年度に遡及して支給予定。

(3) 健康管理

① 職員健康診断 11～12月に新宿健診センターなどで実施 15人全職員

② 腸内検査 毎月(全職員)

(4) 職員会議

① 職員会議 および 保育会議 年12回

② 朝会 毎日(月～金)

③ 食育会議 離乳食会議 行事会議 クラス別会議

(5) 研修 初年度につきOJT中心

園内研修 出張研修 保育団体主催研修 (別紙参照)

(6) 入職

(ア) 常勤保育士 10名

(東郷・金塚・内山・小林・坪井・山口・魚住・遠藤・古野・牧野)

非常勤保育士2名(布川・修行)

看護師1名(大井) 栄養士2名(古川・増田) 事務長1名(神宮司)

学生アルバイト2名(大妻女子大 中村・高橋)

(イ) 年度途中採用:非常勤保育士 1名(8月～) 野木

(7) 3月末退職

(ア) 常勤保育士 東郷(新宿せいが子ども園へ異動)

非常勤保育士 布川

